

所 属	農政部 畜産課		
担当(係)名	養豚養鶏担当	内線	2875

高品質豚肉づくりの推進

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
975	一般財源 975	委託費 300 (農家委託費)
(前年度 1,300)		手数料 525 (肉質調査費)

2 背景・現状

全国的に豚肉が過剰生産基調にある中で、産地間の競争に打ち勝つためには、消費者に魅力ある豚肉の開発が求められている。

しかしこれまでの豚肉は、牛肉と異なり「霜降り」などの肉の特色が出にくく、判りやすい肉質評価方法がないため、ブランドとして訴える力が弱い点が課題となっている。

3 事業目的

岐阜県畜産研究所において開発された「霜降り」の割合を高める雄豚と、豚肉の旨み成分を含む肉汁の流出を防ぐ飼料の利用を県内農家に普及し、「ぎふ清流国体」などにおいて全国にアピールできる「岐阜県のじまん農産物」を育成する。

4 事業概要

昨年度に引き続き養豚農家での実証展示並びに食肉流通業者などの評価を受ける試食試験及び肉質の科学的な分析を実施するとともに、これまで2ヶ年の実証展示等の成果を踏まえ今後の普及計画を策定する。

(1) 実証飼育農家数：2戸

(2) 実証方法

- ・ 畜産研究所の技術を使って育てた豚と通常の飼育方法で育てた豚の発育状況等を比較
- ・ それぞれの肥育豚の肉質分析
 - <分析項目：肉色、脂肪の融点、肉汁流失ロス、アミノ酸量など>
- ・ 実証農家、飼料販売業者、食肉流通業者及び県関係機関で研究会を組織し、生産された豚肉のデータや食味を評価

(款)6 農林水産業費 (項)2 畜産業費 (目)(2) 畜産振興費
(明細書事業名) 畜産振興対策費
ぎふ清流ブランド豚肉生産パイロット事業費